

＊本の紹介



『椎名麟三とく解離』

戦後文学における実存主義者、椎名麟三。労働運動を通しての獄中体験、解離性障害との闘いの中、ドストエフスキー、キリスト教との出会い。信仰を抱くことにより作品を書き続け解離性障害を克服し、自己再生したことを明らかにした書です。

著者／尾西康充(人文学部・教授)
定価／6,952円(税別)
発行／朝文社



『四日市学講義』

四日市公害の教訓を生かす学問「四日市学」の本学での3年間の講義をまとめた本。各分野の専門家22名が、独自の視点で公害問題をわかりやすく解説した「四日市学」入門書です。

編者／朴 恵淑(人文学部・教授)
定価／2,800円(税別)
発行／風媒社



歴史文化ライブラリー237 『跋扈する怨霊』

長屋王、菅原道真、崇徳院…。非業の死を遂げ、祟りや災いを起こした怨霊は、為政者により丁寧に祀られました。虚実とりまぜて論じられがちな怨霊の創出と鎮魂の実態を、実際の史料に基づいて辿り、怨霊を時代の中に位置づけます。

著者／山田雄司(人文学部・准教授)
定価／1,700円(税別)
発行／吉川弘文館



史料築集古文書編 『朽木家文書』第一

鎌倉時代以来、近江国朽木荘(滋賀県高島市)を本領として勢力をもった大身旗本・朽木家(9千石)に伝来する中世・近世古文書を、はじめて解説したものです。中世在地領主制や近世政治史の研究において、重要史料が多数含まれています。

著者／藤田達生(教育学部・教授)・西島太郎(2006年度本学非常勤講師)
定価／13,000円(税別)
発行／八木書店



『ギリシア数学の探訪』

古代ギリシアの人々は、オリエント地域で発達した文明を吸収しつつ、独自の極めて高度な数学文化を創造しました。本書では、古代オリエントの数学、オリエントからギリシアへの移行、古代ギリシア数学の内容を各分野にわたって探訪しています。

著者／上垣 渉(教育学部・教授)
定価／2,500円(税別)
発行／亀書房



『特別支援学校における 重度・重複障害児の教育』

特別支援学校に多く在籍する重度・重複障害児の教育に関する入門書。基礎理論を概説するとともに、著者の12年間にわたる現場での実践の省察に基づき、具体的な取り組み方について、事例に則してわかりやすく解説しています。

著者／姉崎 弘(教育学部・准教授)
定価／2,400円(税別)
発行／大学教育出版



『随筆で楽しむ 日本の魚事典 海水魚 1~4』

昭和の時代「魚博士」として親しまれた故末広恭雄氏の随筆から選りすぐった本。魚の生態の他、魚にまつわる伝説、風習などを掲載。なお追補として、魚類に関する最新の情報の提供の他、随筆中の誤りを訂正しています。

著者／末広恭雄(東京大学名誉教授)
監修・追補／木村清志(大学院生物資源学専攻 教授)
定価／2,800円(税別)
発行／河出書房新社



＊附属病院から

●安全・安心な医療の提供のために ~安全管理部~

三重大学医学部附属病院の部署の一つに、「安全管理部」があります。ここでは中央診療部門ですが、患者さんの診療に直接関わっていません。安心・安全な医療の提供をサポートするため、患者さん側でも医療者側でもない第三者的な中立の立場の部署とされています。

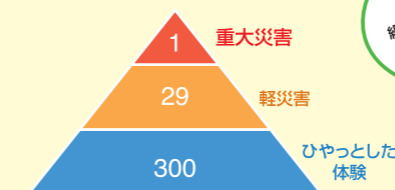
安全管理部の重要な役割「安全なシステムの提案」

「安全なシステムの提案」の手法のひとつが、ハインリッヒの法則(図参照)を応用した「ヒヤリハット報告書」です。よくマスコミで「〇〇病院、ヒヤリハットの報告は年△△件もあった」などと報道され、あたかもヒヤリハット報告書が多い病院は危険な病院と誤解されがちですが、実はまったく逆。「事故を防ぐ」安全意識が高いことを表わしているのです。

安全管理部は診療部門をサポートし、患者さん本位の安全・安心の医療の提供から医療の質にまで踏み込んだ医療安全の実現を目指しています。

★ ハインリッヒの法則 ★

産業界における労働災害では、1件の重大災害の裏には29件のかすり傷程度の軽災害があり、その裏にはケガはないがひやっとした300件の体験があるというものです。



労働災害におけるハインリッヒの法則

ヒヤリハット報告書の件数は“些細なことでも報告して、組織で事例を共有し事故を防ぐ”という職員の高安全意識のバロメーターなんだって!



＊看護師・助産師 募集＊

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。大学病院で働いてみたい、病院を見て色々知りたいと思われた方は、お気軽に連絡ください。あなたの笑顔をお待ちしています。

【お問い合わせ先】

三重大学医学部附属病院看護部

☎059-231-5183 又は ☎059-231-5184

＊附属学校園から

附属小学校

●公開研究会のご案内

◎研究主題◎ 子どもがつながることでさらに確かなる学び—探求と対話による授業の再構築を目指して—

◎開催期間◎ 平成20年2月9日(土)

◎会場◎ 三重大学教育学部附属小学校

◎参加費◎ 2,500円(学生1,500円) ◎受講対象者◎ 教職関係者及び学生

◎問い合わせ先◎ 教育学部附属小学校 / ☎059-227-1295

附属中学校

●公開研究会のご案内

◎研究主題◎ ともに学びともに高めあう学校の創造—つながりあう力がつく授業—

◎開催期間◎ 平成19年11月23日(金・祝)

◎会場◎ 三重大学教育学部附属中学校

◎受講料◎ 2,000円(学生1,000円) ◎受講対象者◎ 一般

◎問い合わせ先◎ 教育学部附属中学校 / ☎059-226-5281

●附属中学校60周年記念祝賀会

◎日時◎ 平成19年11月24日(土) 13:00~

◎会場◎ 三重大学三翠ホール

◎会費◎ 祝賀会参加費の代わりに、附属中学校図書館の充実のための募金(1口1,000円)をお願いします。

附属特別支援学校

●ご案内

附属特別支援学校では、「学校見学」「就学相談」「教育相談(教職員対象コンサルテーション)」を行っています。すべて予約制となっていますので、気軽にお問い合わせください。

◎問い合わせ先◎ 附属特別支援学校 / ☎059-226-5193

●ボランティア募集

附属特別支援学校の子ども達と、楽しい行事に参加しませんか。

活動内容/作業学習・校外学習・課題のスポーツ・教科の授業・学校祭 等

◎問い合わせ先◎ 附属特別支援学校 / ☎059-226-5193(担当:斎藤)

●学校祭のご案内

子ども達が頑張って取り組んで作った作品の展示と、小・中・高等部による劇の上演や、バザーなど色々な催しを企画しています。

◎日時◎ 平成19年11月3日(土) 9:30~15:00

附属幼稚園

●平成20年度入園ご希望の方へ

入園児募集要項(願書等一式)を配布します。

◎日時◎ 平成19年9月3日~9月28日(土曜・日曜・祝日を除く) 9:30~15:00

◎募集人員◎ 3年保育/約20名・2年保育/約50名

◎願書受付◎ 10月1日~10月5日 ◎連絡先◎ 附属幼稚園 / ☎059-227-1711

●幼稚園の園庭でひとときを

「園庭開放」をしています。互いに気をつけて楽しく使しましょう。

◎日時◎ 毎週月曜日 15:00~17:00/毎週木曜日 13:00~17:00

◎ご注意◎ *受付で利用記入簿に記入してください。*トイレは管理棟、昇降口のものをお使いください。園舎には入れません。*ゴミはお持ち帰りください。*使った玩具等は必ず片づけてください。

秋の「運動会」開催

秋の運動会を開催します。みんな、一生懸命練習しました。ぜひ、子ども達の笑顔とその成果をご覧ください。

●附属小学校

◎日時◎ 平成19年9月23日(日) 雨天順延 ◎場所◎ 附属小学校運動場

●附属特別支援学校

◎日時◎ 平成19年10月20日(土) 雨天順延 ◎場所◎ 附属特別支援学校運動場